

2012年改訂版

# 「木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」開催のご案内

主催：一般財団法人日本建築防災協会

## ■耐震改修促進法の改正、耐震診断の義務化

「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の改正により、木造住宅についても耐震診断・耐震改修の義務化（努力義務）の創設が審議されています。

## ■木造住宅の耐震診断、耐震改修の推進が喫緊の課題

我が国では多くの被害地震が発生し、多数の人命や建築物が被害を受けています。今後も、南海トラフ巨大地震や東海・東南海・南海地震等大地震発生との逼迫性が指摘されるとともに、首都圏など何時何処で起こるかわからない直下型地震の発生も危惧されています。建築物特に木造住宅の耐震診断、耐震改修の推進が喫緊の課題となっています。

国をはじめ地方公共団体でも建築物の耐震診断・耐震改修の推進について積極的な取り組みがなされています。また、建築物の所有者等の耐震意識も向上し、耐震診断・耐震改修のニーズは増大しています。

## ■講習テキスト「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」

テキストは、昨年本会が発行した「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」を使用します。本書は、耐震改修促進法に基づく建築物の耐震診断及び耐震改修に関する技術上の指針と同等と位置付けられている木造住宅の耐震診断法です。

## ■木造住宅の耐震診断・耐震改修に係る技術者及び行政職員の皆様には是非受講してください。

■受講修了証の交付 本講習会受講修了者には、講習を受講したことを証する受講修了証を交付いたします。

## ■耐震診断・耐震改修技術者証（カード式）の発行

本講習会受講修了者のうち建築士の方で希望される方に、携帯用の耐震診断・耐震改修技術者証（カード式）を発行いたします。この申込書は講習会当日配布いたしますので、ご希望の方は後日お申し込みください。

■本講習は、建築CPD情報提供制度認定講座（6単位予定）です。「建築CPD」（（公財）建築技術教育普及センター）または「建築士会CPD」（（公社）日本建築士会連合会）に参加されている建築士の方には、自動的にこのCPD単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士番号を正確に入力または記入してください。

■本講習は、（一社）日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。詳細はJSCAのHP（構造士ニュース <http://www.jsca.or.jp/>）を参照して下さい。

## 記

### 1. 開催地・期日・会場・定員

（注）会場は駐車場を用意しておりませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。

開催地	期日	会場	定員
東京	2013年6月18日（火）	連合会館 大会議室 千代田区神田駿河台 3-2-11	250人
福岡	2013年6月21日（金）	九州ビル 5階ホール 福岡市博多区博多駅南 1-8-31	150人
仙台	2013年6月25日（火）	パレスへいあん 3階グレース 仙台市青葉区本町 1-2-2	150人
札幌	2013年6月28日（金）	北海道自治労会館 5階大ホール 札幌市北区北6条西 7-5-3	150人
広島	2013年7月3日（水）	広島商工会議所 101号室 広島市中区基町 5-44	150人
大阪	2013年7月16日（火）	大阪国際交流センター 大会議室さくら東・西 大阪市天王寺区上本町 8-2-6	250人
名古屋	2013年7月22日（月）	名古屋商工会議所 大会議室 名古屋市中区栄 2-10-19	200人

### 2. 受講料（テキスト代別） 12,000円（消費税込み）

### 3. テキスト及びテキスト代（テキスト申込者には、講習会当日会場にてお渡しします。）

①テキスト 「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」（発行：一般財団法人日本建築防災協会）

※「指針と解説編」及び「例題編・資料編」何れも「初版第2刷」を使用いたします。

「指針と解説編」の「初版」を持参される方は、下記の本会ホームページより正誤表のダウンロードをお願いします。

[http://www.kenchiku-bosai.or.jp/publication/file/w2012\\_seigo120921.pdf](http://www.kenchiku-bosai.or.jp/publication/file/w2012_seigo120921.pdf)

## ②テキスト代 7,000円（消費税含込み）

※日本建築防災協会の情報交流制度申込者はテキスト代が6,300円（消費税込み）となりますので、申し込みの際に情報交流番号を記載して下さい。

※情報交流Bコース申込者は、申込者ご本人が受講する場合に限り、テキスト代が割引となります。

情報交流制度とは、建築防災に関する情報提供を図るため、月刊「建築防災」の送付を主な目的とした本会の制度です。

この制度の内容については <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/jyohokouryu/index.html> をご覧ください。

## 4. 講習プログラム（予定）（講師の都合等により一部変更となる場合があります。）

- (1) 開会挨拶（主催者、開催地都道府県建築行政担当課長等）（9：50～10：00）
- (2) 木造住宅の地震被害例と耐震診断、耐震改修の考え方及び誰でもできるわが家の耐震診断の解説並びに一般診断法の解説（10：00～12：00）
- (3) 精密診断法の解説（12：50～14：20）
- (4) 補強方法の解説（14：20～14：40）
- (5) 調査方法の解説（14：50～15：20）
- (6) 例題演習（15：20～16：30）
- (7) 開催地都道府県における木造住宅の耐震診断、耐震改修の推進について（16：30～16：45）
- (8) 受講修了証交付（16：45～）

講師予定：木造住宅の耐震診断と補強方法改訂委員会委員の下記の方々

委員長	坂本 功	東京大学名誉教授	部会長	岡田 恒	（公財）日本住宅・木材技術センター試験研究所所長
委員	青木 謙治	（独）森林総合研究所主任研究員	荒木 康弘	（独）建築研究所構造研究グループ研究員	
	五十田 博	信州大学工学部建築学科教授	大橋 好光	東京都市大学工学部建築学科教授	
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科教授	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所教授	
	佐久間順三	（公財）日本建築士会連合会	白石 梢	（一社）日本建築構造技術者協会	
	槌本 敬大	（独）建築研究所上席研究員	中川 貴文	国土交通省国土技術政策総合研究所主任研究官	

## 5. 受講申し込み方法

- (1) インターネットによるお申し込みと、(2) 郵送によるお申し込みがあります。

郵送によるお申し込みの場合は振り込み手数料をご負担下さい。

インターネット又は郵送による申し込み方法のそれぞれの詳細は、以下の「8. 申し込み方法の詳細」に記載しておりますのでご参照ください。

### （ご注意）

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、「8. (2) 郵送によるお申し込み」に記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ず、インターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料（テキスト希望の場合はテキスト代含む。）をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望されて当日欠席された方には、後日テキストを送付いたします。

## 6. 申込締め切り期日

各会場とも開催期日の1週間前まで必着。ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

## 7. 申込先・問合せ先

一般財団法人 日本建築防災協会 木造講習会係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20虎ノ門YHKビル3階（Tel. 03-5512-6451 FAX. 03-5512-6455）

後援（予定）

国土交通省、日本建築行政会議、（独）住宅金融支援機構、（一社）日本建築学会、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（一社）日本建築構造技術者協会、（一社）日本建設業連合会、（一社）工務店サポートセンター、（一社）全国中小建築工事業団体連合会、全国建設労働組合総連合、（財）住宅保証機構、（公財）日本住宅・木材技術センター、（一社）日本木造住宅産業協会、（公社）ロングライフビル推進協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

開催地：都道府県、建築士会、建築士事務所協会、建築防災関係地域法人

「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法 一般診断法による診断プログラム（Wee2012）」のご案内

本会では、「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」による一般診断法の診断プログラムを発行しております。定価9,000円。ご希望の場合は、本会ホームページの「図書案内」をご参照ください。

なお、「精密診断法1」の診断プログラムも現在作成中で、夏頃の発行を予定しております。

## 8. 申込み方法の詳細（できるだけ（1）インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。）

### （1）インターネットによるお申し込み（振込手数料等はかかりません。）

下記へアクセスし、画面の案内に従ってお進みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

#### 【申込段階】

##### ① 会場選択（参加申込フォーム画面）

ご希望の講習会の会場の **申込** ボタンを押して下さい



##### ② 受講者情報入力（参加申込フォーム画面）

必要事項を入力後、支払方法を選択し、一番下の **確認画面へ** ボタンを押して下さい



##### ③ 受講者情報確認（参加申込フォーム画面）

内容確認後、画面を印刷のうえ、一番下の **申込** ボタンを押して下さい。これで仮受付が終了します。次に **お支払いページへ進む** ボタンを押して支払い方法の選択へ進んでください。



#### 【支払い方法の選択】

##### ④ お支払い方法の選択（三菱UFJファクター画面）

以下の何れかのお支払い方法を選択し、 **次へ** ボタンを押して下さい

##### 銀行支払の場合

- 銀行 ATM（ペイジー対応 ATM）
- ゆうちょ銀行（ペイジー対応 ATM）
- インターネットバンキング（ペイジー取扱）

##### コンビニ支払の場合

- セブンイレブン
- ローソン
- ファミリーマート
- セイコーマート
- サークルKサンクス
- ミニストップ



##### ⑤ お支払い方法の確認（三菱UFJファクター画面）

内容を確認の上、 **お支払方法を確定する** ボタンを押して下さい。  
すぐにお客様のメールアドレスへ「支払い方法の確定」を電子メールにて送信いたします。次に選択した方法にてお支払いください。



#### 【支払い】

##### ⑥ 銀行又はコンビニで代金をお支払い下さい。

##### ○ 銀行・ゆうちょ銀行支払の場合

ペイジーに対応している銀行ATM機にて、お客様番号等を入力すれば指定金額が画面に表示されますので、手続きに従って振り込み下さい。

##### ○ インターネットバンキングの場合（ペイジー取扱）

インターネットの口座のある方のみお支払いが出来ます。

##### ○ コンビニ支払の場合

選択したコンビニの窓口等でのみ、支払いができます。



#### 【手続き完了】

##### ⑦ 受講票の発行（手続き完了報告）

期日までに入金を確認された方に、「受講票」を電子メールにて送信いたしますので、印刷して、当日ご持参ください。

※1 インターネットからお申込みいただく場合は、次頁の申込書のご送付は必要ありません。

※2 申し込み、支払方法のご選択をされても、受講料のお支払いが無い場合は、受講できません。

※3 受講申込の際に入力された個人情報、適正に取り扱うとともに、安全管理について必要かつ適切な措置を講じます。

※4 ATMでお支払いいただく時間帯によっては、「時間外手数料」をご負担いただく場合がございますので、ご承知おきください。

このインターネットによるお申し込みについてのお問い合わせは以下へお願いします。

TEL. 042-628-9560（サンパートナーズ（株）講習会係）

(2) 郵送によるお申し込み(振込手数料はご負担下さい。)

以下の受講申込書(1名につき1枚。コピー可)に記入し、①事前に受講料等を下記の銀行振込口座へ振込みした受領証のコピーを申込書所定の貼付欄に貼付し、②前記「7. 申込先・問合せ先」宛郵送してください。FAXにて、受講票及び会場案内図を送付いたします。

(銀行の受領証をもって領収証に代えさせていただきます。)

ザイニホンケンチカホウサイキョウカイ

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店 普通 5562631 一般財団法人 日本建築防災協会

キリトリ

「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法講習会」  
受講申込書(郵送によるお申し込み用)

※ インターネットによるお申し込みの場合は、この受講申込書は必要ありません。

※ 受講された建築士の方には、CPD制度の単位が自動的に付与されますので、建築士番号を正確にご記入ください。

フリガナ				受講希望会場に○印を付けてください。			
受講者氏名				東京会場	札幌会場	名古屋会場	
連絡先	自宅・勤務先 (何れかに○印を付けてください)			福岡会場	広島会場		
住所	〒 - 都・道 府・県					仙台会場	大阪会場
勤務先名				勤務先部課名			
電話番号	- -		FAX番号 (必ず記入してください)	- -			
受講料及び テキスト代	受講料					¥12,000 円	
	テキスト代 (1か2の いずれかに ○印、1の場 合は①か② のいずれか に○)	1. 購入する					
		①一般受講者				¥7,000 円	
		②日本建築防災協会・情報交流制度申込者 (情報交流番号 )				¥6,300 円	
2. 購入しない(当日持参する)							
					合計	円	
●建築士番号	1級				第	号	
	2級	( )都道府県( )			第	号	
	木造	( )都道府県( )			第	号	

銀行の振込受領証のコピー貼付欄

(剥離しないように、しっかりと貼付してください。)

この申込書に記載された個人情報は、適正に取り扱うとともに、安全管理について必要かつ適切な措置を講じます。